

警察署協議会会議録

筑紫野警察署協議会

開催年月日時	令和6年12月3日 午後1時00分 から 令和6年12月3日 午後2時20分 まで	
開催場所	福岡県警察学校	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長、刑事管理官、総務第一課長、総務第二課長 地域課長、警備課長、事務局
議事概要		
☆ 議事に先立ち、福岡県警察学校の遺品室、慰霊碑、授業を見学 【会長挨拶（要旨）】 ○ 本日は、警察学校の遺品室見学をはじめ、授業の様子を間近で見ることができてとても素晴らしいものだった。心より感謝申し上げる。 特に遺品室見学は、改めて警察の仕事の大変さを感じる良い機会となった。 【署長挨拶（要旨）】 ○ 遺品室では、大義の最中に殉じられた162柱の御霊の意思を後世につないでいかねばならないと、改めて身の引き締まる思いであった。 ○ 警察学校での訓練は、危険を伴う現場での勤務に備え厳しいものである。 ○ 本日は委員の皆様の忌憚ないご意見を聞かせていただき、業務に反映させていくので、どうぞよろしくお願いする。 【意見・質疑応答】 ○ 委員から「この警察学校で、県民を守れる警察官が育っていくのだと思うと、改めて良い機会を設けていただき感謝申し上げます。今後とも県民のためによりしくお願いする」旨の意見があった。 ○ 委員から「以前初任科生の卒業式に参加させていただき大変感動した。授業の見学を通じて、警察官一人ひとりの、国のために尽くす力がこのようにして養われているのだと知り、感銘を受けた。		

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要

遺品室では、殉職された方に思いを馳せるとともに、警察の方々に心から敬意を表したいとの思いに至った」旨の意見があった。

- 委員から「学生が、規律正しく立ち止まってきびきびと挨拶をされる姿に感激した。体力的に異なる男性と女性が、学校では同じ訓練をすると知って驚いた。遺品室では、犯人に立ち向かい、志半ばで命を落とされた若い方々がいることを知って、心を打たれた。第一線で働く警察の皆さんには、命を大切にしたいと心から思った」旨の意見があった。
- 委員から「私は高校の校長をしているが、生徒と同じ位の年齢の警察官が規律正しい挨拶をしてくれることに大変感動した。これからも志を高く持って、一つ一つの訓練に取り組んでほしい」旨の意見があった。
- 委員から「警察官の仕事は、命がけで厳しい仕事であると以前から分かっていたが、遺品室を見学して警察官に対する敬意の気持ちが一段と高まった」旨の意見があった。
- 委員から「未来の警察官が育つ姿を拝見させていただいた。日頃の激務に備えるための訓練であり、努力する警察官の姿勢や業務が、より多くの人に理解してもらえるよう、警察署協議会委員として、周囲に伝えていく役割を果たしていきたい」旨の意見があった。

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要